



議会だより

かまし

No.54

令和元年(2019)11月1日

Gikaidayori Kamashi



行動すれば 何か変わる

令和元年9月13日(金)の一般質問(1日目)に、福岡県立稲築志耕館高等学校の生徒26名が、市議会を傍聴しました。

目的は、地方政治の実際を観ることで地域の出来事に興味・関心を持たせ、地域を愛する心の育成を図ることです。

議会傍聴



私たちの目にはこう映りました👁️👁️

普段の生活で自分が行動すれば、何か変わるのではないかと考えることができました。

人のためになる仕事がしたいと強く思いました。

今回学んだことを高校生議会で活用したいです。

自分が住んでいる場所の状況や改善すべきところに気付くことができました。

選挙ができるようになったら、人材と市の未来を考えながら投票したいと思います。

議員の皆さんが、私たちのことを考えているのだから、私たちが選挙に行ってよりよい生活ができるよう投票したいと思います。



私たちの声を、
私たちの未来に。



令和元年12月20日(金)
午後2時 **開会**



いま、明日への扉が開く。

嘉麻市高校生議会

- ◎日時 令和元年12月20日(金)午後2時
- ◎場所 嘉麻市役所碓井庁舎3階 議場
- ◎参加校 福岡県立稲築志耕館高等学校
福岡県立嘉穂総合高等学校嘉麻市立大隈城山校
- ◎内容 高校生議員による一般質問

嘉麻市高校生議会は
どなたでも傍聴することができます
ぜひ、**高校生の熱い想い**を聞いてみませんか



平成30年度

決算6会計を認定

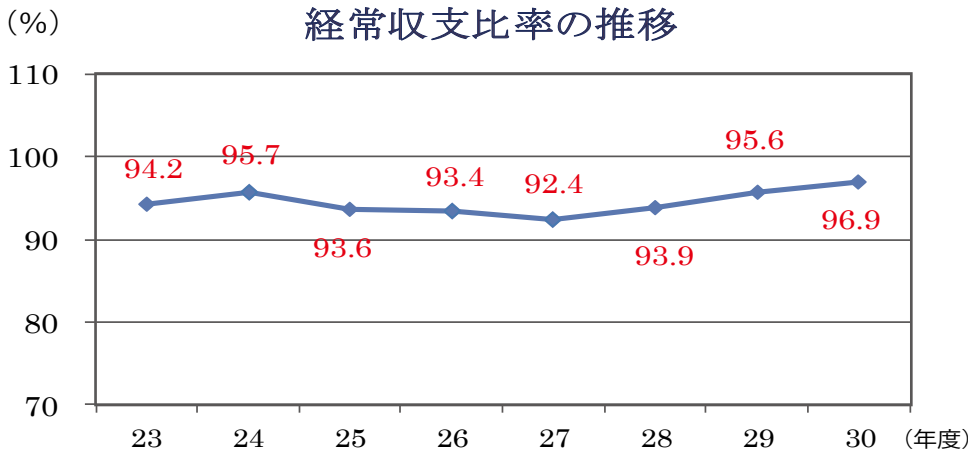


経常収支比率

人件費・扶助費・公債費などの経常的な支出が、市税や普通交付税などの経常的な収入に占める割合のこと。

この割合が高いほど、財政の柔軟性がないことになる。
 昨年度から1・3ポイント上昇し若干悪化している。

経常収支比率の推移



¥ ----- ¥ ----- ¥ ----- ¥ ----- ¥ ----- ¥ ----- ¥ ----- ¥



全6会計の決算額



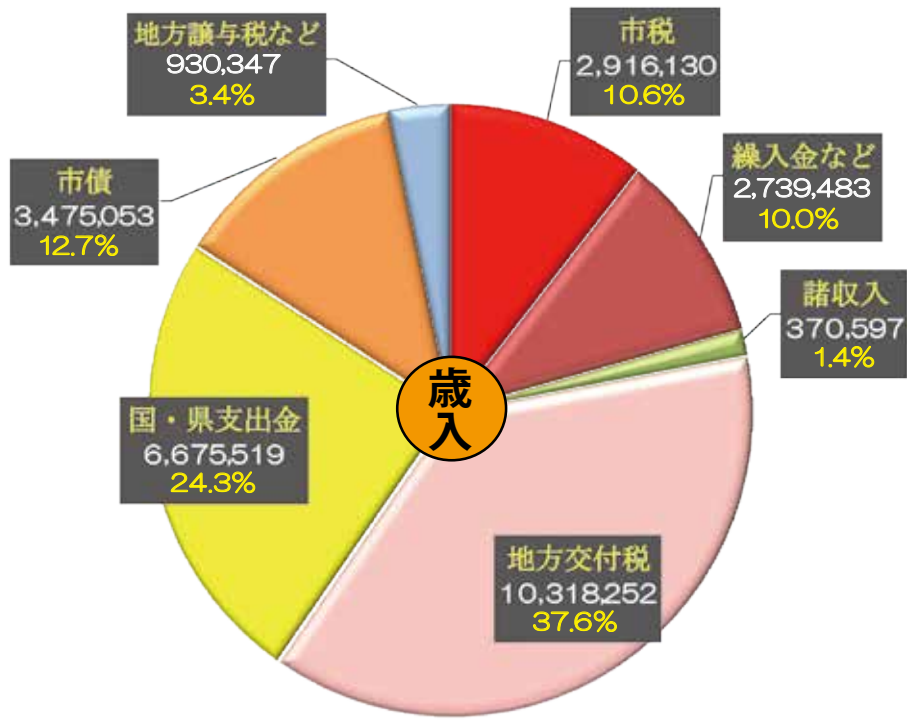
		歳入	歳出	差引額
一般会計		274億 2,534万円	264億 7,849万円	9億 4,684万円
国民健康保険事業特別会計		50億 3,140万円	53億 9,672万円	△3億 6,532万円
後期高齢者医療特別会計		6億 428万円	5億 9,546万円	883万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計		4,884万円	4,206万円	678万円
介護保険事業特別会計	保険事業勘定	53億 1,479万円	52億 3,309万円	8,170万円
	サービス事業勘定	6,870万円	6,870万円	0
水道事業会計	収益的収支	7億 1,202万円	6億 658万円	1億 544万円
	資本的収支	1億 4,601万円	4億 5,066万円	△3億 465万円

一般会計決算の状況



嘉麻市の歳入と歳出を
グラフで見てみよう

単位：千円



豆知識
～行政用語は難しい①～

【地方交付税】市の収入の格差を少なくするため、国から交付される資金。主なものとして、所得税・酒税・消費税・たばこ税などの税

【国・県支出金】国から市への補助金で、使途が定められた財源（特定財源）

【市債】学校などの公共施設を建設する場合に、多額の費用が必要なもののために、銀行などから調達する長期的な借入金



豆知識
～行政用語は難しい②～

【総務費】庁舎の管理、選挙、統計調査などの経費

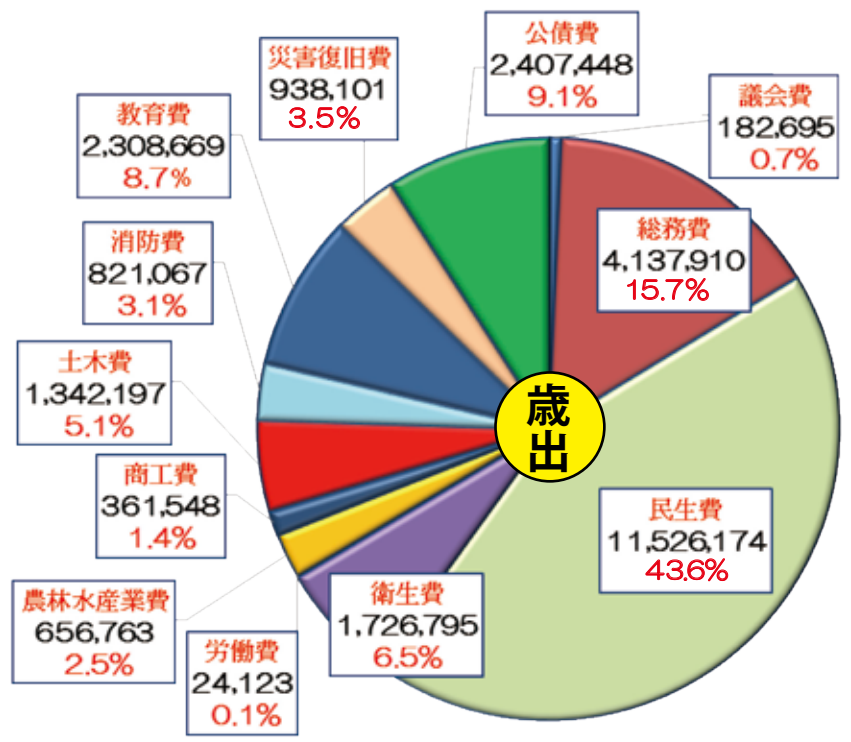
【民生費】高齢者や障がい者などの福祉、生活保護費、保育所の運営などの経費

【衛生費】ごみの収集・処理や環境を守る活動などの経費

【教育費】小・中学校の教育や校舎の管理・公民館や図書館の運営などの経費

【労働費】高齢者雇用対策やシルバー人材センター事業などの経費

【公債費】市債の返済のための経費



単位：千円

委員会審査結果報告

令和元年9月定例会中に開催された、各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。



- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会



総務財政委員会

職員採用制度の大変革

会計年度任用職員の給与、費用弁償及び旅費に関する条例（関連条例2議案を含む）

これら条例3件は、地方公務員法等の一部を改正する法律の制定により、一般職の会計年度任用職員制度が創設され、服務規律等の整備を図るとともに、特別職非常勤職員及び臨時的任用職員の任用要件の厳格化を行い、会計年度任用職員制度への必要な移行を図るため、また併せて、会計年度任用職員へ期末手当の支給を可能とするため提案されたものです。

扱うものである。ただし、現在フルタイムで働いている臨時的任用職員がパートタイムになることで勤務時間が減り、減収となるが、別に期末手当が支給されることとなる。』との回答がありました。

※審査の結果、賛成多数で可決しました。

※本会議では、賛成多数で可決されました。

会計年度任用職員制度……

会計年度任用職員制度とは、地方公務員法と地方自治法の改正により、令和2年4月から開始される制度です。

今まで臨時職員や嘱託職員等の労働条件は、各自治体で定められているため共通事項が少なく、自治体によって取扱いが大きく異なっていました。会計年度任用職員制度が始まることにより、ある程度共通事項ができ公平になります。

民生文教委員会

社会福祉協議会が移転



委員
藤 伸一



委員
畠中 博文



委員
岩永 利勝



副委員長
出水 貴之



委員長
中嶋 時夫

山田ふれあいハウス 条例を廃止する条 例

この条例は、現在、嘉麻市社会福祉協議会が使用している嘉麻市稲築住民センターと嘉麻市稲築母子健康センターが用途廃止される予定であることから、嘉麻市社会福祉協議会の新たな主たる事務所を嘉麻市山田ふれあいハウスとするため、嘉麻市山田ふれあいハウスを公の施設として用途廃止するため提案されたものです。

執行部から、山田ふれあいハウスの利用者については、山田生涯学習館や山田市民センター等の他施設を利用できるよう検討しているとの説明がありました。委員より『社会福祉協議会の場所は、山田ふれあいハウスではなく、新庁舎付近の方が市との連携がとりやす

いのではないか。』という質問に対し、『現段階では、新庁舎付近に適した場所がないため、社会福祉協議会と協議の上、新たな社会福祉協議会の場所を山田ふれあいハウスに決定した。しかし、他の団体からも新庁舎付近への設置要望があっている状況であるため、将来的な計画等はないが、利用者の利便性を考え、新庁舎付近への設置について前向きに考えていかなければならない。』との回答がありました。

※審査の結果、全会一致で可決しました。
※本会議では、全会一致で可決されました。



産業建設委員会

八丁トンネル開通で変更



委員
坂口 政義



委員
吉永 雪男



委員
豊田 一元



副委員長
田上 孝樹



委員長
北富 敬三

市道路線の認定

この議案は、一般国道322号八丁峠道路改良工事に伴い、福岡県から移管される予定である旧道を新たに市道路線として認定するため提案されたものです。

委員より『移管される旧道は、ガードレールの劣化や災害箇所など色々な問題を抱えており、移管後の維持・管理を考えると市の負担が増えるのではない

か。』という質問に対し、『県とは八丁トンネル開通と同時に旧道を市に移管することで協定書を取り交わしている。この時、旧道の整備については、市道認定後に、県が現在の問題箇所である道路沿いの樹木の伐採等も含め整備を行うこととなっている。』との回答がありました。

※審査の結果、全会一致で可決しました。
※本会議では、全会一致で可決されました。



国道と市道路線の分岐点を視察



人事案件

人権擁護委員が
決まりました

人権擁護委員の任期満了に伴い、引き続き次の方を推薦することについて賛成多数で同意しました。

中嶋 時夫 氏

人権擁護委員の任期満了に伴い、新たに次の方を推薦することについて全会一致で同意しました。

木山 淳一 氏

田中 真弓 氏



意見書

地方議員の
人材確保を

厚生年金への地方
議会議員の加入を
求める意見書

加速する人口減少社会への対応が、日本の将来にとって喫緊の政治課題であり、地方議会の果たすべき役割と責任は、ますます重要となる。

地方議会議員のなり手は、サラリーマンからの転身者が多くなっている。地方議会議員が厚生年金に加入できれば、老後や家族を心配することなく選挙に立候補できる。

そのため、人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入ができるよう法整備を強く要望する。
※全会一致・可決

安心・安全な暮らしを

新たな過疎対策
法の制定に関する
意見書

過疎地域は、日本の国土の過半を占め、都市への食料・水・エネルギーの供給、災害の防止、森林による地球温暖化の防止など多大な貢献をしている。

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は、令和3年3月末をもって失効することとなるが、過疎地域に対して総合的かつ積極的な支援を充実・強化し、住民の暮らしを支えていく政策を確立・推進することが重要である。

過疎地域がそこに住み続ける住民にとって安心・安全に暮らせる地域として健全に維持されることは、同時に、都市をも含めた国民全体の安心・安全な生活に寄与するものである。

とから、引き続き総合的な過疎対策を充実強化させることが必要であるため、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。

※全会一致・可決

自動車免許

『生活の足』

高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書

近年、交通事故の発生件数は減少傾向にあるが、75歳以上の高齢運転者の死亡事故の割合が高まっている状況である。過疎地域を中心に、未だ「生活の足」として車が欠かせない高齢者も多い。そのため、自主的に免許を返納した場合などの地域における移動手段の確保も重要であるため、次の事項について早急に取り組むことを強く求める。

1. 「安全運転サポート車」や「ペダル踏み間違い時加速抑制装置」の普及を一層加速させるとともに、高齢者を対象とした購入支援策を検討すること。
2. 「安全運転サポート車」に限定した免許の創設や条件付き運転免許の導入を検討すること。
3. コミュニティバスやデマンド型乗合タクシーの導入など「地域公共交通ネットワーク」のさらなる充実を図ること。また、地方自治体などが行う、免許の自主返納時における、タクシーや公共交通機関の割引制度などを支援すること。

※全会一致・可決



医師・看護師

過労死問題

安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交代制労働の改善を求める意見書

医療や介護現場での人手不足は大変深刻な状態である。

安心・安全な医療・介護を実現するために、医師・看護師、介護職員の大増員・夜勤改善を図る対策のため次の事項を要望する。

1. 医師、看護師、医療技術職、介護職など（以下「医師等」という。）の夜勤交代制労働における労働環境を改善すること。
2. 安全・安心の医療・介護を実現するため、医師等を増員すること。
3. 患者・利用者の負担軽減をはかること。
4. 費用削減を目的とした病床削減は行わず、地域医療に必要な病床機能を確保すること。

※全会一致・可決



優先的な委託を

令和天皇御即位

建築設計監理業務委託に関する請願書

嘉麻市建築設計事務所連合会より次の事項について請願書が提出されました。

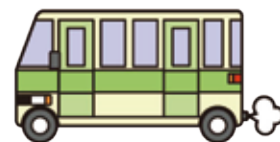
1. 建築の設計監理業務委託における市内業者への優先的な委託
 2. 市発注業務の窓口一本化（技術的担当部署の新設）
 3. 地域活性化の推進に関わる建築物等の調査及び利用計画立案への嘉麻市建築設計事務所連合会委託、及び担当（建築有資格者・技術者）部署の新設
- ※継続審査

天皇陛下御即位奉祝賀詞決議

天皇陛下が御即位されたことに対し、嘉麻市議会よりお祝いの詞をお送りしました。
※全会一致・可決



9月補正予算



※千円以下を切り捨てています。

一般会計	5億2,704万円増
総額	286億5,708万円
国民健康保険特別会計	825万円増
総額	55億5,407万円
介護保険特別会計	9,025万円増
総額	57億7,496万円
以下補正なし	
後期高齢者医療特別会計	
総額	6億2,254万円
住宅新築資金会計	
総額	4,244万円
水道事業会計	
収益的支出	6億4,783万円
資本的支出	10億6,381万円
6会計総額	423億6,247万円

一般会計補正の主なもの

(歳入)

森林環境譲与税	945万円
土木施設災害復旧費負担金	3,965万円
農林水産業施設災害復旧費補助金	2億107万円

(歳出)

市バス運行管理事業	309万円
市バス購入事業	2,261万円
公共交通体系整備事業	712万円
PR推進事業	144万円



バス来る嘉麻



議案の結果一覧(9月定例会)

各委員会では審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致

△…賛成多数

※…討論あり

総務財政委員会

議案第71号 会計年度任用職員の給与、費用弁償及び旅費に関する条例	※△可 決
〃 第72号 小・中学校教育職員の給与等に関する条例	△可 決
〃 第74号 職員の懲戒の手續及び効果に関する条例等の所要の改正	△可 決
〃 第78号 過疎地域自立促進計画の変更	○可 決

民生文教委員会

議案第75号 印鑑条例の所要の改正	○可 決
〃 第76号 山田ふれあいハウス条例の廃止	※○可 決

産業建設委員会

議案第73号 森林環境譲与税基金条例	○可 決
〃 第77号 給水条例の所要の改正	○可 決
〃 第79号 市道路線の認定	○可 決
〃 第80号 市道路線の変更	○可 決

予算特別委員会

議案第70号 専決処分事項の承認(平成31年度一般会計補正予算(第3号))	○承認
〃 第81号 平成31年度一般会計補正予算(第4号)	○可 決
〃 第82号 平成31年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○可 決
〃 第83号 平成31年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○可 決

決算特別委員会

認定第1号 平成30年度一般会計歳入歳出決算の認定	※△認定
〃 第2号 平成30年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第3号 平成30年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第4号 平成30年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第5号 平成30年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第6号 平成30年度水道事業会計決算の認定	○認定

その他

諮問第5号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	※△同意
〃 第6号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○同意
〃 第7号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○同意
報告第4号 専決処分事項の報告(市営住宅明渡し等に係る訴えの提起について(2件))	○承認
請願第2号 建設設計監理業務委託に関する請願書	継続審査

行政の考えを問う



いっぱん質問

田上 孝樹 議員

英語教育に対する環境の充実は
.....12P

中嶋 廣東 議員

空き家について代執行を前提とした取り組みを
.....12P

畠中 博文 議員

デマンド型バス運行の導入時期と導入地域に
ついて.....13P

豊田 一元 議員

7月・8月及び昨年の豪雨災害の復旧状況は
.....13P

藤 伸一 議員

障がい児の通所施設整備の計画は
.....14P

廣瀬 公彦 議員

40年以上使用している水道管はどのくらい
あるのか.....14P

石原 浩二 議員

山田地区小富士住宅団地の水害及び土砂災害
への対応は.....15P

田中 義幸 議員

ラウンドアップ除草剤を禁止に
.....15P

出水 貴之 議員

地域おこし協力隊の追加募集は.....16P



紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。



中嶋 廣東 議員



問 空き家について代執行を前提とした取り組みを

答 慎重に対応したい

質 空き家戸数のうち、老朽化が進み市民生活に悪影響を与えている戸数は。
大野防災対策課長 危険物件が67戸、注意物件が43戸。
質 市民相談の内容は。
防災対策課長 建築部材の落下、火災、防犯上の問題、特に草木の繁茂が多い。
質 解体撤去補助金の実績は。
防災対策課長 28年度5件、29年度4件、30

年度7件。
質 空き家バンクの利用状況は。
篠崎産業振興課長 成約件数は2件。
質 空き家の敷地内の雑草を、隣接者が刈り取ることとは可能か。
防災対策課長 不法侵入とみなされる。
質 空き家が増えて、環境が悪くなれば定住促進や転入者にも影響する。代執行を前提とした取り組みを迅速に政治決断する必要があ

るのではないか。
赤間市長 代執行を実施した件数は、県内で4件ある。容易な代執行は管理放棄に繋がる恐れがあるので、慎重に対応したい。
意見 他市の状況も調査・研究されたい。
市営住宅の現状と環境問題
質 老朽化した市営住宅を、団地ごと解体できないか。
青柳住宅課長 入居者の理解と協力が必要不

可欠である。
質 不法投棄された団地を見たことがあるか。
住宅課長 碓井笹原団地内の市有地に、家電製品等が不法に置かれていることは把握している。
質 不法投棄や雑木が道路に生い茂っているため、環境調査を早急に願いたい。
住宅課長 笹原団地内は、地元区長からも相談を受けている。放置者へ早急に処分するよ



雑草の生茂った空き家

う指導を行っている。また、支障となる枝を切り落とすなど安全確保に努める。
 ※他に災害復旧の進捗状況を質問。

田上 孝樹 議員



問 英語教育に対する環境の充実は

答 調査・研究し検討していく

質 我が国の国際化が日々進展する中、次代を担う子どもたちが、外国の人々に対して恐れや偏見などを持たずに同じ人間として分かち合え、時には議論や励ましを送り合う、そのような関係を結び合えれば素晴らしいと思う。2020年度に新学習指導要領に変わるが、英語教育の取り組みはどのようになるのか。
大森学校教育課参事 来年度より、小学校3・

4年生で、外国語活動として年間35時間、週1時間、5・6年生では、教科として外国語がそれぞれ70時間、週2時間行うこととなっている。
質 本市でのALT(外国語指導助手)の人数と、各学校への配置については。
学校教育課参事 本市で雇用しているALTは5名いる。中学校区単位に担当を決め、各小中学校へ配置をしてい

る。小学校へは週1回、中学校には3回の配置を行っている。
質 英語教育に対する児童生徒の学習力、学習意欲の現状と効果については。
学校教育課参事 本年度実施された全国学力学習状況調査の結果において、全国平均を100とした標準化得点で比較すると、本市の中学校3年生全体の得点が96となっており全国平均を4ポイントほ

ど下回っている。小学校では、児童がALTの来る日を楽しみにしており、交流を通して効果が上がっていると考える。
質 各学校で生き生きとした国際教育を期待する意味からも、1校に1人を目標に、JETプログラムによるALTのさらなる任用を検討し、英語教育の充実を図るべきと考えるか。
木本教育長 教育委員会、調査研究し、



検討していきたい。
 ※他に有害鳥獣対策を質問。

豊田 一元 議員



問 7月・8月及び昨年の豪雨災害の復旧状況は

答 緊急度の高い箇所から復旧している

質 昨年の西日本豪雨の災害復旧の最中、今年7月と8月の豪雨で更に災害をもたらした。災害発生件数と復旧状況は。

高崎土木課長 昨年の道路・河川等の災害は184カ所で完了が126カ所、未完了が58カ所だ。今年は発生71カ所で施工中が32カ所、未施工39カ所で緊急度を考慮して復旧を進めている。

井桁農林振興課長 昨年の農地農業用施設と林道施設で851カ所だ。今年の発生は127カ所で復旧箇所は昨年分を含め315カ所ある。今後被災年から3年を目途に復旧していく。

質 昨年の豪雨で、土砂が河川に堆積したため、洪水被害を増大させている。実態の把握と土砂の除去の実施は。

土砂課長 被害の恐れの高い箇所から、土砂の除去を行っている。

区での運行範囲は。また、各公民館単位や行政区単位、組単位において出張講座の要請があれば積極的に説明を行う。

地域活性推進課長 電話やインターネットを活用したスマートフォンとパソコンで予約できる。また、電話等による代理の入力等も考えている。

質 デマンド型バスの導入により現在運行している市バスの嘉穂地区での運行範囲は。

地域活性推進課長 宮野方面は、宮野小学校付近、足白方面は、ボルドリング施設付近、千手方面は、泉河内公民館付近までを想定している。

観光連携協定

質 デンマークのシルケボー市と観光連携協定を提携する上でのメリットは。

篠崎産業振興課長 高いPR効果、認知度、

県管轄河川については、土砂の除去を一括要望し、溢水被害のあった千手川を急ぐよう要望している。

自主防災組織への取組

質 避難勧告や避難指示が出されても、避難する人が少ないと聞いている。避難行動チェックを早めに入れてもらうには、日頃のコミュニケーションや声が掛けられる態勢を作っておくことが必要で、自主防災組織が最も有効だ。組

織の実態と今後の取り組みは。

大野防災対策課長 現在11団体あり、組織率は12%で県内平均の94%を下回っている。行政区长や役員に要望しており、機会があるごとに出席講座を行い啓発している。

今年度は、5団体の組織設立を目標にしている。

質 今後も強力にスピード感を持って取り組んで欲しい。市長の



土砂堆積（千手川）

組織づくりへの考えは。

市長 自主防災組織は重要な位置付けであり、設立・支援を行い連携を図っていく。

畠中 博文 議員



問 デマンド型バス運行の導入時期と導入地域について

答 令和2年4月嘉麻市内全域で運行開始予定

質 デマンド型バスの導入時期と導入地域については。

小林地域活性推進課長 来年4月に嘉麻市内全域で運行開始予定である。また、準備が整い次第、嘉穂地域での試行運転を開始する予定である。

質 デマンド型バスについての市民への説明会は考えているのか。

地域活性推進課長 本年11月ごろに、嘉穂地域で全体的な説明会を

行う予定である。また、各公民館単位や行政区単位、組単位において出張講座の要請があれば積極的に説明を行う。

質 予約方法は、どうなるのか。

地域活性推進課長 電話やインターネットを活用したスマートフォンとパソコンで予約できる。また、電話等による代理の入力等も考えている。

質 デマンド型バスの導入により現在運行し

ている市バスの嘉穂地区での運行範囲は。

地域活性推進課長 宮野方面は、宮野小学校付近、足白方面は、ボルドリング施設付近、千手方面は、泉河内公民館付近までを想定している。

観光連携協定

質 デンマークのシルケボー市と観光連携協定を提携する上でのメリットは。

篠崎産業振興課長 高いPR効果、認知度、

知名度の向上、アウトドアイメージの向上の3つのメリットがあると考えている。

足白農泊施設

質 カホアルへの運営方法及び進捗状況は。

産業振興課長 運営は、業務委託による市直営でスタートし、その後嘉麻スタイルによる指定管理方式に引き継いでいく方針である。オープンは来年3月を目指し12月定例市議会にて開業スケジュールを示



したい。

廣瀬 公彦 議員



問 40年以上使用している水道管はどのくらいあるのか
答 老朽管は48kmで内17kmほど更新

質 上山田浄水場と中益浄水場の経費はどうか。
貞金水道局長 1㎡当たり、動力費は上山田が9・6円、中益が8・8円であり、薬品費が上山田2・7円、中益1円かかっている。
質 経費の差額の原因は。
水道局長 上山田は山田川表流水を主な水源とし、中益は遠賀川の伏流水を使っているためだ。

質 大腸菌が検出されているが見解は。
水道局長 河川水については、塩素注入することで全て死滅するの
質 40年以上使用している水道管はどのくらいあるのか。
水道局長 合併時に老朽管は48kmほどあったが、内17kmほどは更新を終えている。
質 改正水道法について県からの依頼は。
水道局長 筑豊圏域で

も広域化の計画が出ていないが、具体的な要請はない。
赤間市長 新たな官民連携の手法を検討する予定はないが、全国的な動向にも十分注意しながら安心安全な水を市民に供給していきたい。
広報事業
質 水質検査の結果を公表しないのか。
水道局長 水道法の施行規則に、水道の利用者に水質検査の結果等

情報を提供することが定められている。
質 同情報は、広報嘉麻、ホームページ等で公表しているか。
平川人事秘書課長 公表していない。
質 ホームページの委託料は1126万円だが契約状況は。
人事秘書課長 今月中に委託契約を締結、来年4月から公開を予定している。
質 サテライトオフィス福岡設置後、ホームページ



山田川上流域

ジの閲覧数に変化があったか。
人事秘書課長 閲覧件数に変動はない。
質 広報室あるいは広報係を独立できないか。
市長 一元管理ができるよう検討する。

藤 伸一 議員



問 障がい児の通所施設整備の計画は
答 国庫補助の情報提供に努め、事業所の整備を促していく

質 障がい者手帳の所持者の現状は。
長岡社会福祉課長 平成31年3月31日現在、身体障がい者手帳2530人、療育手帳616人、精神障がい者保健福祉手帳328人で、療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳の所持者が、増加傾向にある。
質 児童福祉法による障がい児の通所支援で、放課後や長期休暇中に利用できる通所施設は、何カ所整備されているか。

社会福祉課長 本市では、放課後等デイサービスを提供している事業所が6カ所で、重度の障がい児を受け入れることができる事業所が4カ所となっている。
質 重度の障がい児を受け入れる施設が少なく、施設利用の利便性や福祉政策を鑑み、今後の通所施設整備の計画は。
社会福祉課長 利用者は年々増加しており、

国庫補助である「社会福祉施設等施設整備費」の情報提供に努め、事業所の整備を促していく。
選挙制度
質 投票日当日の投票時間の設定の権限は、嘉麻市選挙管理委員会にある。まず第一に、期日前投票の割合が年々増加していること。第二に、投票日当日の18時以降の投票率が減少傾向にあること。最後に、経費の削減や職

員の労力の負担軽減が必要であることを踏まえ、投票日当日の投票時間の繰り上げの取り組みは。
安陪総務課長 時間短縮については、様々な事例があり、研究し、引き続き検討していく。※他に認知症の現状と対策の取り組みを質問。



田中 義幸 議員



問 ラウンドアップ除草剤を禁止に

答 法的問題があり調査研究する

質 種子法が廃止され、食の安全が脅かされている。嘉麻市議会は、種子法に代わる条例制定を福岡県に求める意見書を採択したことを踏まえて議論する。

質 種子法が廃止され、食の安全が脅かされている。嘉麻市議会は、種子法に代わる条例制定を福岡県に求める意見書を採択したことを踏まえて議論する。

質 種子法が廃止され、食の安全が脅かされている。嘉麻市議会は、種子法に代わる条例制定を福岡県に求める意見書を採択したことを踏まえて議論する。

質 種子法が廃止され、食の安全が脅かされている。嘉麻市議会は、種子法に代わる条例制定を福岡県に求める意見書を採択したことを踏まえて議論する。



荒れた農地

※他にイノシシの肥料化、災害時避難訓練、農業用水路堰の問題、入札改革、交付金問題を質問。

石原 浩二 議員



問 山田地区小富士住宅団地の水害及び土砂災害への対応は

答 太陽光事業者へ改善指導し、対策を精査する

質 小富士分譲住宅団地内は、道路排水口以外の排水設備や調整池がなく、敷地内や山林の雨水が道路排水用側溝に流れ込むようになっていて、そのため土砂が流れ込み、道路側溝が詰まっている。現状では、道路上を雨水が濁流の様に流れている。この原因である太陽光事業者へ昨年の災害後、改善に向けた指導を行ったか。

質 今年度の2度の災害は、市有地の排水路に、太陽光事業者が造成地の排水路が破損したことが原因である。太陽光事業者に対し、指導や協議は行うか。

質 市長は、安心・安全で住みたくなるような魅力あるまちづくりに取り組みと云っている。災害防止に全力で

質 市長は、安心・安全で住みたくなるような魅力あるまちづくりに取り組みと云っている。災害防止に全力で



委員会の動き

議会運営委員会

8月22日
9月定例会の日程等について

9月2日
特別委員会の設置等について

9月18日
定例会最終日の日程等について

学校施設整備に関する調査特別委員会

9月20日
正副委員長互選

○委員長
中嶋 時夫

○副委員長
出水 貴之

広報編集特別委員会

9月20日
議会広報編集

10月8日
議会広報編集

10月15日
議会広報編集

10月23日
議会広報編集

出水 貴之 議員



問 地域おこし協力隊の追加募集は

答 関係課と協議し検討したい

質 隊員を受け入れた後、2年間追加募集がされていない。何か課題があるのか。

篠崎産業振興課長 地域おこし協力隊を採用するには、人件費や活動費などの財源が必要となる。国は特別交付税措置をすることで、同税の性質上、歳入財源として正確な額を見込みにくいという課題がある。また、任期満了後、地域おこし協力隊の収入が途絶え

る中で、どのような方法で、自立し生計を立てていくのかが大きな課題となる。

質 嘉麻市は担い手不足の状況にあると思う。追加募集する必要性があると思うが見解は。

産業振興課長 若者の移住定住を促進する点で見れば効果が高いと考えている。また、市の課題である。幅広い業種での担い手不足を解消するための方策の一つであると考えてい

る。来年度における隊員の追加募集は、関係課と協議し検討したい。

自主防災組織

質 自主防災組織の横の繋がりはあるか。

大野防災対策課長 自主防災組織間の連携があるかないかは把握していない。今後は、自主防災組織の連絡体制や連絡協議会の設置も検討したい。

質 行政区への未加入者が増え、本来、援助が必要な人を自主防災

組織が把握できない場合がある。高齢者・要支援者・乳幼児などの情報を自主防災組織へ提供できないか。

防災対策課長 現在、避難に支援を要する者の名簿（避難行動要支援者名簿）を作成している。自主防災組織等への、名簿提供には本人の同意が必要となる。そのため、同意の確認作業を実施し、自主防災組織への情報提供を

【地域おこし協力隊とは】
地方自治体が都市住民を受け入れ、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。



議会だよりを**読**みやすく**変**えていきます！



8月に、埼玉県戸田市議会及び会議録センター(埼玉県鴻巣市)で視察研修を行いました。